

# 令和7年度「愛のひと声・あいさつ運動」実施結果

## 1、趣旨

地域の方々が、青少年に声をかけ、あいさつを交わして愛情を示すことは、青少年の心に「いつも気にかけてくれる」「心配してくれている」という意識を育て、迷いが生じた時に「自制する力」と「がまんする力」を育てることにつながります。

愛のひと声・あいさつ運動は、近隣の子どもの名前・顔を覚えることからはじめ、地域社会で声をかけあい、あいさつを交わす良い習慣を築き、青少年を非行から守り、芯の強い青少年を育てるための活動です。

## 2、実施結果

活動実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

団体名	実施報告数	※うち夜間 パトロール実施	活動日数（延）	参加人数（延）
町会・自治会・その他	134 団体	96 団体	10,479 日	51,221 人
学校 PTA 関係者	35 団体	5 団体	2,879 日	14,241 人
合計	169 団体	101 団体	13,358 日	65,462 人

\* その他・・・青少年育成協議会、青少年育成推進員、公民館地区など

本市では、青少年の健全育成にとって好ましい環境づくりを進めるために、町会・自治会やPTA関係者、青少年育成推進員など、青少年に関わる団体の皆様の協力をいただきながら令和7年度も年間を通して「愛のひと声・あいさつ運動」を実施できたことに感謝申し上げます。

実施形態はさまざまでしたが、通学路において小・中学生の登下校時の声掛けや見守り、町内巡視中に子ども達への声掛けや見守り活動が多くありました。また、夕方の見守りや夜間パトロールを実施することで子ども達が集まりそうな場所に立ち寄り声を掛け、危険から子どもを守る非行防止運動をしていただいている団体も増えてまいりました。

あいさつ運動を通して「子ども達に毎日挨拶をすることで、親近感がわきコミュニケーションがとれるようになった」「進んで子ども達からあいさつをするようになった」「地域の防犯対策で巡回をする中、最近は夜間出歩いている子を見かけなくなった」「学校、家庭、地域の人々の参加で互いに協力することで効果を挙げた」「子ども達と顔見知りになり声が掛けやすくなった」「町会行事に参加する子どもや大人が増えた。」「町会全体で声かけやあいさつ運動を続けることで、お互いに良い関係性が生まれている」との声が寄せられました。また、地域ごとにあいさつ運動の活動の工夫が見られました。活動人数が少ない中できる範囲であいさつ運動を続けている町会も多々ありました。高齢者の方々の協力が大きな成果となっています。

青少年対策室では、青少年が心身ともに健やかに成長できる環境づくりを推進するため、「地域の子どもは地域で守り育てる」「大人が変われば子どもも変わる」を基本に、地域社会が一体となり「愛のひと声・あいさつ運動」や「非行防止キャンペーン」などの事業を展開しています。今後におきましても、多くの関係団体・機関の皆さまのご理解、ご協力を得ながら、青少年健全育成及非行防止の推進に取り組んでまいります。